

令和4年度 大豆戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

菊名地区の人口・世帯数は増加し、特に大豆戸町、新横浜1丁目では人口、世帯数が増加しています。後期高齢者を中心に高齢者が増加傾向が続いています。大倉山地区は人口・世帯数は緩やかに増加し、20歳代の転入や6歳未満の子供のいる世帯が増えています、高齢者も増加し、今後20年間で現在の1.5倍近くになる見通し。コロナ禍で人の関わりが少なくなり、外出の機会も減り、住民同士が支えあいが希薄になっていく中ですが、地域住民と協力して誰もが、住み慣れた地域で安心した生活が送れる地域づくりを目指していきます。

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オンラインを利用した地域活動を支援していく。 スマホ講座を各地区で開催、地域活動の情報を発信していく。多様なスキルを持った人材との連携
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症になっても、本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整える。 チームオレンジモデル事業に参加、既存の地域活動を活かしながら、認知症の人が役割を持って参加しやすい環境づくりや認知症の見守りサポート体制づくりを進めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多様で柔軟な生活支援のある地域づくりに取り組む。 高齢者、子供・子育て、障害を持つ方等誰でもが暮らしやすい地域にしていくために、サロン支援、ボランティア育成、交流の場、居場所づくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自立している方々が多い地域にしていく。 データ分析、地域分析を進めながら、介護予防・重度化予防の強化及び自立に向けた支援を図る。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

スマホ講座を各地域で開催、継続して教室にも参加できるような仕組みを作りました。十分と言えないですが、新たな取り組みとしての役割は果たすことが、出来ていると思います。今後もオンラインを活かした地域での活動を支援をしています。認知症については、認知症のイメージを変える図書館のつどいも5年目になり、チームオレンジのモデル事業にも参加しながら地域住民が本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整えています。地域のつどいの場を通して、子供・子育て、障害を持つ方等にも暮らしやすい環境づくりを行っています。今年度、活動を休止していたり、回を数減らしていたシニアクラブに声をかけ、健康講座を開催するので集まって欲しいとお伝えをして、地域での関わりが減った方々に活動の機会を増やすように働きかけました。

地域のつどいの場の活動等を通じて、スマホ講座の実施やサテライト会場の設営による講演会等の機会などを積極的に行う事ができています。また、今年度は新たにチームオレンジ事業の実施によって、広く地域住民に対する認知症の普及啓発が促進されました。さらに、ボランティア定例会の着実な開催や丁寧な個別のアプローチにより、地域のつどいの場等へコーディネートされ、居場所の活性化にもつながっています。今後も地域共生社会の実現に向けて、地域ケアプラザをはじめ行政や地域の関係機関、地域住民等が一丸となって、高齢者・子ども・障害をもった方も含めた地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、更なる取組を期待しています。

令和4年度大豆戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザの職員としての意識を持ち、常に公正・中立な立場でお客様、ご家族の声を聞き意向を尊重した対応を心がけます。お客様アンケートの結果を真摯に受け止め、所内で振り返りを行い、更なる対応の改善につなげていきます。	個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守しつつ、さらに具体的な所内ルールを徹底し、事故防止に努めます。さらに、法人主催で実施される全職員対象の個人情報保護研修を受講し、所内で伝達研修を実施します。事故の発生時は速やかに対処するとともに、関係機関へ適切な報告を行います。事故原因の検証、防止に向けての検討以外に、全体会議内での振り返りを行い再発防止に努めます。
実績	お客様アンケートを実施し、頂いた質問ご意見については、速やかに改善を図ると共に、来館者が見やすい場所にアンケート結果を掲示しました。	事故発生時は所内で連携し速やかに初期対応を行いました。再発防止策については職員、スタッフで話し合いを行い同じ事故を繰り返さないように翌日から所内へ周知しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 ②幅広い選択肢からの適切なサービス利用の選択 ③居宅介護支援事業所・委託時の関与・支援 ④インフォーマルサービス、関係機関、所内連携の強化	①各ケアマネが通減性の適用件数の上限まで受け持ち、さらに困難ケースを積極的に担当 ②地域の方々が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう貢献 ③事業実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉・サービス事業所・民生委員・ボランティアグループ等と密接な連携を図り、総合的にサービス提供の調整を行う。
職員体制	(常勤職員) 包括支援センター 職員6名(兼務) (非常勤職員) 予防プランナー 4名	(常勤職員) 5名 (非常勤職員) 1名
契約者数	372	219

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数28.5人、営業日359日、年間目標利用人数10,230人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・接遇マナーの更なるレベルアップに向けた取り組みを行います。 ・新型コロナウイルス感染の十分な対策を継続し、お客様に安心してご利用頂けるように努めます。 ・車両事故を予防し、安全な送迎を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数9.5人、営業日359日、年間目標利用人数3,192人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・脳の活性化につながる特徴あるプログラムを提供します。 ・機能訓練プログラムの充実を図ります。 	/

実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 41名	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	【通所介護】 要介護1…7021円 (1割:703円、2割:1,405円、3割:2,107円) 要介護2…8,286円 (1割:829円、2割:1,658円、3割:2,486円) 要介護3…9,605円 (1割:961円、2割:1,921円、3割:2,882円) 要介護4…10,912円 (1割:1,092円、2割:2,183円、3割:3,274円) 要介護5…12,242円 (1割:1,225円、2割:2,449円、3割:3,673円) 【第1号通所介護】 要支援1・2/【週1回程度】…17,923円 (1割:1,793円、2割:3,585円、3割:5,377円) 要支援2/【週2回程度】…36,748円 (1割:3,675円、2割:7,350円、3割:11,025円) 【食費】 (750円) 【キャンセル料】 (450円) ※()は自費負担金額	【認知症対応型通所介護】 要介護1…10,792円 (1割:1,080円、2割:2,159円、3割:3,238円) 要介護2…11,968円 (1割:1,197円、2割:2,394円、3割:3,591円) 要介護3…13,143円 (1割:1,315円、2割:2,629円、3割:3,943円) 要介護4…14,318円 (1割:1,432円、2割:2,864円、3割:4,296円) 要介護5…15,493円 (1割:1,550円、2割:3,099円、3割:4,648円) 【食費】 (750円) 【キャンセル料】 450円 ※()は自費負担金額	
職員体制	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 4名(常勤兼務) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(非常勤兼務) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務1名/非常勤兼務4名) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(常勤兼務1名/非常勤専従4名/非常勤兼務20名) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	
契約者数等	【延べ利用者数】 10,111名 【契約者数】 106名	【延べ利用者数】 3,534名 【契約者数】 25名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,749,848	2,245,048	17,994,896	17,994,896	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	10,000		10,000	112,700	△ 102,700	
横浜市による運営支援				311,000	△ 311,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	25,560	0	25,560	35,140	△ 9,580	
印刷代	4,440		4,440	11,540	△ 7,100	
自動販売機手数料	21,120		21,120	21,120	0	
その他	0		0	2,480	△ 2,480	公衆電話料金収入
その他	4,694,500		4,694,500	4,694,500	0	
収入合計	20,479,908	2,245,048	22,724,956	23,148,236	△ 423,280	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,419,916	0	15,419,916	13,472,712	1,947,204	
本俸	10,898,803		10,898,803	9,716,373	1,182,430	
社会保険料	1,755,524		1,755,524	1,644,612	110,912	
手当計	2,222,296		2,222,296	1,640,620	581,676	
健康診断費	68,899		68,899	35,550	33,349	
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256	7,506	750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	466,138		466,138	422,751	43,387	
その他	0		0	5,300	△ 5,300	
事務費	1,861,624	0	1,861,624	1,987,135	△ 125,511	
旅費	8,694		8,694	2,049	6,645	出張旅費
消耗品費	141,671		141,671	237,843	△ 96,172	事務消耗品、設備管理消耗品類
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	115,212		115,212	113,856	1,356	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	597,440		597,440	554,204	43,236	郵便、宅配、電話等料金
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	19,250	△ 19,250	事務椅子等
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155	27,958	△ 6,803	
職員等研修費	324		324	872	△ 548	
振込手数料	65,123		65,123	46,986	18,137	パソコンバンク手数料、銀行・郵便振込み手数料
リース料	313,939		313,939	484,962	△ 171,023	施設内フロアマット・加湿器リース料、システムサーバーリース料等
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	576,946		576,946	478,035	98,911	修繕代理、看板、給付計算委託、産案販、システム経費、社協等会費、運営協議会費
事業費	1,263,815	0	1,263,815	608,893	654,922	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,263,815		1,263,815	608,893	654,922	
その他	0		0	0	0	
I C T整備費（追加）	0	0	0	199,550	△ 199,550	
I C T整備費（追加）				199,550	△ 199,550	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）				0	0	
サニタリーボックス（追加）	0	0	0	3,880	△ 3,880	
サニタリーボックス				3,880	△ 3,880	
管理費	4,404,026	0	4,404,026	8,268,868	△ 3,864,842	
光熱水費	1,521,364		1,521,364	5,026,462	△ 3,505,098	電気料金、ガス料金高騰のため費用増加
清掃費	1,822,987		1,822,987	1,786,364	36,623	日常清掃、定期清掃、植栽管理
機械整備費	124,933		124,933	124,932	1	
設備保全費	934,742	0	934,742	1,078,825	△ 144,083	
空調衛生設備保守	366,540		366,540	515,825	△ 149,285	建物空調設備保守管理費用
消防設備保守	56,788		56,788	56,788	0	建物消防設備保守管理費用
電気設備保守	101,792		101,792	101,794	△ 2	建物電気設備保守管理費用
害虫駆除清掃保守	37,860		37,860	37,860	0	建物内害虫防除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	371,762		371,762	366,558	5,204	設備巡視点検、自動扉補修、昇降機保守、LED照明器具点検
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	252,285	△ 252,285	ゴミ回収費用
修繕費	474,000		474,000	1,092,751	△ 618,751	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税				0	0	
消費税				0	0	
印紙税				0	0	
その他				0	0	
その他				0	0	
支出合計	23,423,381	0	23,423,381	25,633,789	△ 2,210,408	
差引	△ 2,943,473	2,245,048	△ 698,425	△ 2,485,553	1,787,128	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	112,700	△ 102,700	
自主事業費 支出	1,263,815	0	1,263,815	608,893	654,922	
自主事業 収支	△ 1,253,815	0	△ 1,253,815	△ 496,193	△ 757,622	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和4年度「大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	40,295,648	135,779	40,431,427	40,431,427	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	105,600		105,600	135,700	△ 30,100	
雑入	56,000	0	56,000	295,410	△ 239,410	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	56,000		56,000	295,410	△ 239,410	受入研修
その他	2,814,500		2,814,500	2,814,500	0	
収入合計	49,527,748	135,779	49,663,527	49,933,037	△ 269,510	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,301,291	0	42,301,291	42,393,655	△ 92,364	
本俸	24,735,978		24,735,978	24,298,952	437,026	
社会保険料	5,616,315		5,616,315	5,689,568	△ 73,253	
手当計	10,818,491		10,818,491	11,436,984	△ 618,493	
健康診断費	73,488		73,488	52,395	21,093	
勤労者福祉共済掛金	45,756		45,756	45,006	750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,011,263		1,011,263	867,750	143,513	
その他	0		0	3,000	△ 3,000	
事務費	1,841,645	0	1,841,645	1,671,248	170,397	
旅費	39,968		39,968	15,337	24,631	出張旅費
消耗品費	90,671		90,671	112,726	△ 22,055	事務消耗品、設備管理消耗品類
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	115,212		115,212	113,856	1,356	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	453,883		453,883	424,888	28,995	郵便、宅配、電話等料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	19,250	△ 19,250	事務椅子等
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155	27,958	△ 6,803	
職員等研修費	5,034		5,034	4,638	396	
振込手数料	65,123		65,123	46,656	18,467	パソコンバンク手数料、銀行・郵便振込み手数料
リース料	488,998		488,998	491,190	△ 2,192	施設内フロアマット・加濕器リース料、システムサーバーリース料等
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	561,601		561,601	414,749	146,852	備品修理代、看板、給与計算委託、産業医、システム経費、社協等会費
事業費	1,287,787	0	1,287,787	1,263,483	24,304	
協力医	483,000		483,000	504,000	△ 21,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	183,258		183,258	12,431	170,827	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	127,846	26,154	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	467,529		467,529	335,444	132,085	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	283,762	△ 283,762	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,192,664	0	1,192,664	2,198,042	△ 1,005,378	
光熱水費	404,412		404,412	1,336,148	△ 931,736	電気料金、ガス料金高騰のため費用増加
清掃費	478,085		478,085	474,854	3,231	日常清掃、定期清掃、植栽管理
機械警備費	33,210		33,210	33,209	1	
設備保全費	276,957	0	276,957	286,769	△ 9,812	
空調衛生設備保守	125,921		125,921	137,116	△ 11,195	建物空調設備保守管理費用
消防設備保守	15,095		15,095	15,095	0	建物消防設備保守管理費用
電気設備保守	27,058		27,058	27,058	0	建物電気設備保守管理費用
害虫駆除清掃保守	10,063		10,063	10,063	0	建物内害虫防除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	98,820		98,820	97,437	1,383	設備巡視点検、自動扉補修、昇降機保守、レジオネろ菌検査
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	67,062	△ 67,062	ごみ回収費用
修繕費	126,000		126,000	196,855	△ 70,855	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	46,749,387	0	46,749,387	47,723,283	△ 973,896	
差引	2,778,361	135,779	2,914,140	2,209,754	704,386	

自主事業費 収入	105,600	0	105,600	135,700	△ 30,100	
自主事業費 支出	804,787	0	804,787	759,483	45,304	
自主事業 収支	△ 699,187	0	△ 699,187	△ 623,783	△ 75,404	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大豆戸地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	12,071	11,560	511	13,197	10,804	2,393	44,700	45,925	-1,225	80,102	82,620	-2,518	5,130	4,031	1,099	
	その他	0	0	0	0	60	-60	2,568	2,683	-115	15,731	22,144	-6,413	1,434	1,148	286	
	事業・負担金収入			0			0			0	8,922	13,267	-4,345	570	492	78	
				0			0			314	614	-300				0	
				0			0			2,254	2,009	245				0	
				0			0				0	6,809	6,914	-105	864	656	208
				0			0			60	-60						0
	その他			0		60	-60				0	0	1,963	-1,963			0
	収入合計(A)	12,071	11,560	511	13,197	10,864	2,333	47,268	48,608	-1,340	95,833	104,764	-8,931	6,564	5,179	1,385	
支出	人件費			0	9,509	8,005	1,504	33,857	28,428	5,429	82,069	86,839	-4,770			0	
	事務費			0	444	2,846	-2,402	1,695	2,103	-408	6,488	8,131	-1,643			0	
	事業費			0			0	32	22	10	9,119	9,812	-693			0	
	管理費			0			0	0	0	0	7,556	8,053	-497			0	
	その他	5,477	3,176	2,301	6,279	4,324	1,955	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料	5,477	3,176	2,301	6,279	4,324	1,955			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
	その他			0			0			0			0			0	
支出合計(B)	5,477	3,176	2,301	16,232	15,175	1,057	35,584	30,553	5,031	105,232	112,835	-7,603	0	0	0		
収支 (A)-(B)	6,594	8,384	-1,790	-3,035	-4,311	1,276	11,684	18,055	-6,371	-9,399	-8,071	-1,328	6,564	5,179	1,385		

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	大豆戸・新横浜地区地域出張体操・相談会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	大豆戸・新横浜地区の会館等でケアプラザに来所出来ない方に気軽に相談して頂く。	1:高齢者	1.2.5	年間8回、大豆戸新横浜地区にて講座・相談会の開催。	8	161
2	行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による個別相談会を行う事で遺言・相続・後見について気軽に相談して頂く機会を設ける	1:高齢者	1.2.5.6	コスモス成年後見サポートセンターとの共催で年に1回、9月に個別相談会を実施	1	8
3	消費者被害防止落語	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害を落語で分かりやすく楽しく伝達する。	1:高齢者	1.2.5.6	落語における消費者被害防止講座を10月に実施。	1	24
4	司法書士による個別相談会・エンディングノート講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港北区版エンディングノートを広める。司法書士を身近な法律家と感じて頂く。	1:高齢者	1.2.5.6	前半はエンディングノート講座、後半は司法書士による個別相談会。	6	105
5	まめっこくらぶ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児とその保護者同士の交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2水曜日 10:30~11:10 手遊び、絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作など	12	106
6	ママとハグハグ	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0才児の親子対象。子育て中の保護者同士の情報交換や、孤立防止、悩み相談ができる関係づくりを目指した交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児		奇数月第4月曜日 13:30~14:30 手遊び、布遊び、フリートークなど	6	62
7	ひとつぶの会	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	新しくボランティアを始める方、活動中の方の仲間作りや情報交換の会とする。	5:地域		毎月第4月曜日 10:00~11:00 ケアプラザ主催事業への協力依頼、事業・地域行事への送迎依頼など	12	66
8	夏休み自由工作教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み課題の工作(自由研究)を題材に、地域の小学生やその保護者へのケアプラザ周知を行う。	4:子ども・青少年		8/14 10:00~11:30	1	12
9	第20回 ワクワクまつり	平成12年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民向けのお祭り。町内会・関係団体に出展していただき、模擬店・子育てコーナー、フリマ、展示などを実施。2019年台風、2020・21年はコロナ禍のため中止。	5:地域		10月9日(日)11:00~14:00	1	600
10	子ども書き初め教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの宿題(書初め)を支援することを通して、小学生・中学生に向けたケアプラザの周知を行う。	4:子ども・青少年		12月24日(土) ①10:00~12:00 小学生対象 ②13:30~15:30 中学生対象	2	17
11	フレイル予防案トレ講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナウイルス感染予防の影響で閉じこもりがちなる方達にフレイル予防の大切さを伝え、体力の低下を予防する。	5:地域		4/17、5/15、7/17、8/21、10/16、11/20 1/15、2/9の全8回 13:30~15:00	8	108
12	みんなで一緒にクリスマス会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図ることで、地域への愛着、家族間や父親同士・母親同士の仲間作りのきっかけづくりの場・機会とする。	3:養育者及び乳幼児		12月11日(日)10:00~11:00	1	20

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども 青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	ラジオ体操講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域で活動が広がっているラジオ体操の正しいやり方を支援者や、参加している方々に学んでもらい今後発展させてもらう。	5: 地域		6/15、9/21、12/21、3/15の水曜日 13:30~14:30	4	54
27	こども将棋教室	令和2年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	将棋を通して地域住民同士(高齢者と小学生)の交流を図る	4: 子ども・青少年	1・5	7/6、20、8/3、17の第1・3水曜日 15:15~16:45	4	27
28	こども将棋教室(第2期)	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	将棋を通して地域住民同士(高齢者と小学生)の交流を図る	4: 子ども・青少年		毎月第1水曜日 15:00~17:00	7	48
29	将棋サロン	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	将棋を通して、子どもからシニアまで、地域の方がだれでも気軽に集まり、交流できるサロンを開催する	1: 高齢者	4.5	毎月第3水曜日 15:00~17:00	7	42
30	栄養講座	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	栄養講座を開催することで、栄養に興味を持ってもらい日頃の食生活に繋げてもらう。	1: 高齢者		7月19日(火)10:00~12:00 表谷町内会館	1	21
31	チームオレンジ: 認知症のイメージを変える映画のつどい	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	『82歳のやさしいスパイ』の映画鑑賞をしていただき、映画鑑賞のあとに地域で認知症の方々がともに生きていくことについての意見交換会を行う。	5: 地域		9月11日(日)14:00~16:30 会場: 大豆戸地域ケアプラザ 多目的ホール	1	45
32	虐待防止ハンドブック研修と8050問題について	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	港北介護事務所と合同研修。虐待防止ハンドブック研修と8050問題について。	6: 事業者		8月5日(金)13:15~14:30 会場: 大豆戸地域ケアプラザ 多目的ホール	1	26
33	チームオレンジ: チームオレンジについて(認知症の取り組み)各シニアクラブ、町内会、自治会等	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	各地区のシニアクラブや町内会、自治会へ出向いて認知症の理解を深める取り組み	5: 地域		8月14日(日)13:00~14:00 大豆戸町内会館 六十路会 8月20日(土)13:00~14:00 大倉山白樺会館 今から会	6	115
34	チームオレンジ: 認知症サポーター養成講座(チームオレンジ)	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症サポーター養成講座、オレンジサポーター養成講座を開催。メンバーを当事者、ご家族、地域住民、民生委員、町内会、企業、事業所をよび、次年度に連携体制を構築していく。養成講座後に意見交換会、顔の見える関係づくり	5: 地域		9月29日(木)15:00~16:30 12月23日(金)13:30~15:30	2	61
35	初めての親子deヨガ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園の親子を対象に、簡単にできるヨガ講座を開催し、ケアプラザの新規利用者獲得や既存の親子サークルの活動に定着できるようにする。	3: 養育者及び乳幼児		10月5日(水)10:30~11:15	1	13
36	ミニらくらく市	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	らくらく市実行委員会主催の事業に参加をし、健康相談&健康チェックのコーナーを実施するとともに、大豆戸地域ケアプラザおよび事業の周知を行う。秋開催のミニらくらく市への参加は初めて(通例では5月)	5: 地域		11月13日(日)10:00~13:00	1	53
37	大倉山支えあいまつり	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民と交流を図り、ケアプラザおよび自主事業の開催周知を行う。	5: 地域		11月26日(土)10:00~13:00	1	250
38	虐待防止研修	平成元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	YMG 居宅介護支援センター 居宅介護支援事業所、訪問看護、訪問介護向け虐待研修	6: 事業者		①12月16日(金)13:00~14:00 ②12月20日(火)17:30~18:30	2	20

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3) 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)			■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども 青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--	--	--	---	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
39	令和4年度 認知症のイメージを変える図書館のつどい	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	港北図書館を会場として認知症に知識を深め、イメージを変えていき、地域でともに生きる社会を目指す。	5: 地域		①10月28日(金)13:30~15:30 ②11月25日(金)13:30~15:30 ③1月27日(金)13:30~15:30	3	262
40	大人さんぽ倶楽部	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	森林インストラクターを講師に招き、楽しくウォーキングを行い、外に出る楽しみを見つけてもらう。仲間づくりを行う。	5: 地域		①11月22日 10:00~12:00 菊名駅~連勝時~菊名コミハ~桜山公園	1	10
41	クリスマス&お正月飾り	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の馴染みの深い銭湯で開催することで、今まで繋がりがなかった方と繋がる。ケアプラザまで遠くて参加できない方にも、参加してもらうきっかけとなってもらう。	1: 高齢者		12月6日(火)10:00~12:00 銭湯 福美湯	1	9
42	見守り交流会	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	錦が丘、ふじ、泉ヶ丘、表谷の町会役員や民生委員、主任児童委員の方向けに地域の集いの場「おからさん」「菊名みんなのひろば」を紹介する。	5: 地域		10月22日(土)14:30~15:45 菊名みんなのひろば	1	15
43	打楽器コンサート	令和4年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	打楽器の音楽鑑賞を通して、ケアプラザの周知と新規参加者獲得を目指す。	1: 高齢者		①1月15日(日)10:30~11:30 未就学とその家族 ②1月21日(土)13:00~14:00 シニアとその家族	2	52
44	虐待防止研修	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	大豆戸地域ケアプラザ デイサービス向け『高齢者虐待防止研修』	6: 事業者		R5年1月30日(金)17:30~18:00	1	25
45	クリスマス&お正月飾り	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の馴染みの深い銭湯で開催することで、今まで繋がりがなかった方と繋がる。ケアプラザまで遠くて参加できない方にも、参加してもらうきっかけとなってもらう。	1: 高齢者		R4年12月6日(火)10:00~12:00	1	9
46	ふとお茶屋	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザから遠い下町会館の辺りの地域の方々に集まる場を作り、ボランティアの発掘、外出の機会の提供に繋げる	1: 高齢者		R5年2月6日(火)13:30~15:00	1	15